

- ・公共空間の活用は各地で行われているが、経済学的にも、**都市の魅力やアメニティの向上**が、都市に人を惹きつけ、**都市の成長・活性化の観点で重要**であることが注目されている。
- ・ニューヨーク市の**ハイライン**は、住民によるボトムアップの保全運動に加えて、**優れたデザインや移転開発権の活用等により**、多くの再開発等をもたらし、**地域全体の魅力やエリア価値を高めた**。

<公園活用事例の特徴>

- ・**民との連携加速化**により、**居心地の良い賑わいの場を創出**
 - 飲食店、イベント（豊島区、盛岡市）
- ・**他の公共空間と一体的な活用**により、**広域的な賑わいの創出**
 - 木伏緑地と河川空間との一体的活用（盛岡市）
 - 南池袋公園とグリーン大通りとの連携、4公園を核としたまちづくり
- ・**将来ビジョンへの位置付けによる関連施策との連動**を通じた**一層のまちの魅力向上**
 - 豊島区：「国際アート・カルチャー都市」を目指し、4公園を核としたまちづくり。
ウォークアブル政策やIKEBUS等の関連施策との連動



写真 ニューヨーク市ハイライン(左)、豊島区南池袋公園のカフェ(中)、盛岡市木伏緑地でのイベントの様子(右)